

令和8年度 音楽科年間指導計画【第1学年】

| 月 | 単元・題材・教材名 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | ICT活用 |
|-------------|------------------------------|---|---|--|-------------------------------|
| 4 5 | 思いを込めて美しい歌声で合唱しよう | [知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 | [思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | [態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |
| 5 6 | イメージと音楽との関わりを感じ取ろう | [知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | [思] 音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | [態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |
| 6 7 | 日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう | [知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 | [思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | [態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |
| 7 8 9 | パートの役割を感じ取って合唱しよう | [知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。 | [思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | [態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |
| 10 11 | 構成を工夫して、リズムアンサンブルをつくらう | [知] 音の重なり方や反復、変化などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現でリズムや音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 | [思] リズム、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | [態] 音の重なり方や反復、変化などの構成上の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |
| 11 12 | 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう | [知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | [思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | [態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他 |

| | | | | | |
|--------|-----------------------------------|---|--|---|---|
| 1 2 | <p>箏の特徴を生かして、器楽表現を工夫しよう</p> | <p>[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。</p> | <p>[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>[態] 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> | <p>視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他</p> |
| 2 3 | <p>曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう</p> | <p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> | <p>[思] 音色、旋律、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> | <p>視聴覚機器 GIGA端末 拡大投影機 他</p> |

※教材や題材の特色、進捗状況等によって変更となる場合があります。